



## 平成30年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月11日

上場会社名 株式会社 竹内製作所  
コード番号 6432 URL <http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 明雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 小林 修

TEL 0268-81-1200

四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	23,232	8.9	4,213	13.1	4,206	5.1	2,811	1.5
29年2月期第1四半期	21,330	0.7	4,849	6.5	4,432	10.0	2,854	8.0

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 2,086百万円 (4.5%) 29年2月期第1四半期 1,996百万円 (30.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	58.96	
29年2月期第1四半期	59.01	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	84,320	60,926	72.3
29年2月期	83,085	60,080	72.3

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 60,926百万円 29年2月期 60,080百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		26.00	26.00
30年2月期					
30年2月期(予想)		0.00		29.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,700	6.6	7,900	19.1	7,700	7.9	5,300	2.9	111.14
通期	85,700	3.3	11,700	12.7	11,500	1.9	7,900	1.8	165.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期1Q	48,999,000 株	29年2月期	48,999,000 株
期末自己株式数	30年2月期1Q	1,310,668 株	29年2月期	1,311,158 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期1Q	47,687,879 株	29年2月期1Q	48,373,530 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力市場である米国及び欧州の当第1四半期連結累計期間の経済は、米国では、労働市場の回復を背景にした個人消費の底堅い成長が持続したことに加えて、設備投資の回復も明確になってきたことにより、景気の緩やかな拡大が続き、英国は、EU離脱交渉の不確実性が残る中、個人消費の減速により、景気の拡大ペースは鈍化してきました。その他欧州は、雇用情勢の改善を受けた個人消費が堅調に推移したことに加えて、輸出の回復も加わり、景気は緩やかに拡大しました。

このような環境の中で当社グループは、米国及び欧州とも販売網の拡充や需要が増加したことにより、ミニショベル及びクローラーローダーの当第1四半期連結累計期間の販売台数は、前年同期と比較して増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は232億3千2百万円（前年同期比8.9%増）になりました。

利益面につきましては、販売台数は増加しましたが、円高により外貨建て売上の円換算額が減少したことにより、営業利益は42億1千3百万円（同13.1%減）となりました。経常利益は、前年同期比で為替差損が減少したことにより42億6百万円（同5.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用を13億9千4百万円計上したことなどにより28億1千1百万円（同1.5%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

日本では、欧州向けミニショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は86億5千7百万円（前年同期比13.5%増）、セグメント利益は販売子会社向けの売上高が減少したことに加えて、円高により外貨建て売上の円換算額が減少したことにより26億8千9百万円（同20.5%減）となりました。

② 米国

米国では、ミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加したことにより、売上高は103億5千7百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は日本からの製品仕入価格の値上げの影響により4億6千4百万円（同32.8%減）となりました。

③ 英国

英国では、円高でポンド建て売上が為替の影響を受けましたが、ミニショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は29億8千9百万円（前年同期比9.3%増）、セグメント利益は1億5千8百万円（同55.7%増）となりました。

④ フランス

フランスでは、円高でユーロ建て売上が為替の影響を受けましたが、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は12億2千1百万円（前年同期比43.9%増）、セグメント利益は9千1百万円（同104.5%増）となりました。

⑤ 中国

中国では、油圧ショベルの販売台数が減少したことにより、売上高は7百万円（前年同期比97.1%減）、セグメント利益は日本への部品の供給が増加したこと及び貸倒引当金の戻入などがあつたことにより、1億8百万円（同487.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億3千5百万円増加し、843億2千万円となりました。これは主に、現金及び預金が14億1千1百万円減少及びたな卸資産が14億1千5百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が41億3百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億8千9百万円増加し、233億9千4百万円となりました。これは主に、未払法人税等が3億7千5百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が8億6千2百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ8億4千6百万円増加し、609億2千6百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が28億1千1百万円増加しましたが、配当金の支払により12億4千1百万円減少及び為替換算調整勘定が6億9千9百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月11日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、本業績予想における外国為替レートは、1米ドル=110円、1英ポンド=137円、1ユーロ=118円、1人民元=16円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,211	22,799
受取手形及び売掛金	21,490	25,594
商品及び製品	20,159	18,375
仕掛品	1,163	936
原材料及び貯蔵品	2,283	2,878
繰延税金資産	2,647	2,149
その他	1,915	2,325
貸倒引当金	△1,593	△1,466
流動資産合計	72,278	73,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,265	5,223
機械装置及び運搬具（純額）	1,484	1,400
土地	2,069	2,050
その他（純額）	414	440
有形固定資産合計	9,234	9,114
無形固定資産	736	724
投資その他の資産		
その他	859	912
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	835	888
固定資産合計	10,806	10,728
資産合計	83,085	84,320

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,997	17,859
未払法人税等	1,324	948
賞与引当金	189	373
製品保証引当金	1,174	1,066
その他	1,997	1,927
流動負債合計	21,683	22,175
固定負債		
役員株式給付引当金	17	20
債務保証損失引当金	86	60
退職給付に係る負債	30	30
その他	1,186	1,106
固定負債合計	1,321	1,219
負債合計	23,005	23,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,632	3,632
資本剰余金	3,631	3,631
利益剰余金	53,327	54,897
自己株式	△1,978	△1,978
株主資本合計	58,612	60,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26	20
為替換算調整勘定	1,261	562
退職給付に係る調整累計額	178	159
その他の包括利益累計額合計	1,467	742
純資産合計	60,080	60,926
負債純資産合計	83,085	84,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	21,330	23,232
売上原価	14,558	17,152
売上総利益	6,771	6,080
販売費及び一般管理費		
運搬費	580	549
製品保証引当金繰入額	170	205
貸倒引当金繰入額	-	△69
債務保証損失引当金繰入額	21	△23
役員報酬	62	58
給料及び手当	366	365
賞与引当金繰入額	29	45
退職給付費用	3	4
役員退職慰労引当金繰入額	3	-
役員株式給付引当金繰入額	-	3
その他	683	725
販売費及び一般管理費合計	1,921	1,866
営業利益	4,849	4,213
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	0	0
デリバティブ評価益	0	49
その他	13	18
営業外収益合計	21	75
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	423	77
その他	13	4
営業外費用合計	438	83
経常利益	4,432	4,206
特別利益		
投資有価証券売却益	5	-
特別利益合計	5	-
税金等調整前四半期純利益	4,437	4,206
法人税、住民税及び事業税	1,202	987
法人税等調整額	379	406
法人税等合計	1,582	1,394
四半期純利益	2,854	2,811
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,854	2,811

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	2,854	2,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△6
為替換算調整勘定	△841	△699
退職給付に係る調整額	△12	△19
その他の包括利益合計	△858	△724
四半期包括利益	1,996	2,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,996	2,086
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年3月1日 至平成28年5月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	7,627	9,878	2,734	848	240	21,330	—	21,330
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,444	—	28	1	269	12,743	△12,743	—
計	20,072	9,878	2,762	849	510	34,073	△12,743	21,330
セグメント利益	3,380	691	102	44	18	4,236	612	4,849

(注) 1. セグメント利益の調整額612百万円には、セグメント間取引消去923百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△310百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年3月1日 至平成29年5月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への売上高	8,657	10,357	2,989	1,221	7	23,232	—	23,232
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,787	—	14	1	340	11,143	△11,143	—
計	19,444	10,357	3,003	1,223	347	34,376	△11,143	23,232
セグメント利益	2,689	464	158	91	108	3,512	701	4,213

(注) 1. セグメント利益の調整額701百万円には、セグメント間取引消去1,006百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△305百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。